

不戦へのネットワークでは今回の総選挙に立候補を予定している皆さんにアンケートを行いました。

基本的な内容は小牧基地のあり方や問題についてです。憲法についてと自衛隊の海外派兵についての質問もいくつかおこないました。

アンケートは自民党、民主党、共産党、社民党の愛知県内小選挙区への立候補を予定している37人に送りました。

(質問の内容が小牧基地を中心にした内容で、かなり地域に密着した内容ということで、東海ブロックの比例予定候補は対象にしませんでした。公明党は小選挙区立候補予定がないので送付していません)

八月二日にメール、FAX、郵送で事務所あてに送付し回答をお願いしました。十六日を回答締め切りにしました。

回答は7名のかたにいただきました。各党の内訳は 自民党15名中 1名 民主党15名中 2名 共産党6名中 4名 社民党1名中 1名です。

回答を送っていただいた方は次の皆さんです。

自民党 伊藤 忠彦 さん 愛知8区(半田市、常滑市、東海市、知多市、知多郡)

民主党 石田 よしひろ さん 愛知6区(春日井市、犬山市、小牧市)

共産党 木村 えみ さん 愛知1区(名古屋市東区、北区、西区、中区)

さいとう 愛子 さん 愛知2区(名古屋市千種区、守山区、名東区)

せこ ゆき子 さん 愛知4区(名古屋市瑞穂区、熱田区、港区、南区)

八田 ひろ子 さん 愛知12区(岡崎市、西尾市、一色町、吉良町、幡豆町、幸田町)

社民党 平山 良平 さん 愛知1区(名古屋市東区、北区、西区、中区)

お忙しいなかで回答を寄せていただいた皆さんに感謝します。ありがとうございました。

以下にアンケート本文と回答を掲載します。

衆議院選挙立候補予定者の皆様へ

不戦へのネットワークからアンケートへの回答のお願い

お忙しいなかでのお願いです。

私たちは名古屋を中心に平和と戦争反対の運動をしている市民団体です。

今回の衆議院選挙は日本の政治のあり方を問う非常に大事な選挙だと考えます。憲法「改正」問題のみならず安保問題にも大きな影響をあたえるのではないかと思います。

愛知県は皆様ご存知のとおり航空自衛隊小牧基地が海外派兵の拠点になっています。昨年4月には名古屋高裁でイラクへのC-130輸送機の派兵に違憲判決が出されました。

私たちは小牧基地の海外派兵拠点化、基地機能の強化に懸念をもち反対の運動に取り組んできました。

今回の選挙への立候補を予定されている皆さんに小牧基地を中心として平和と戦争の問題へのアンケートへの回答をお願いします。

このアンケートは愛知県内選挙区の立候補予定者のうち自民党、民主党、共産党、社民党に所属しておられる皆さんにお願いしています。(公明党は選挙区への立候補が予定されていないので送りません)

結果についてはホームページ、マスコミなどを通じ公表する予定です。

アンケート項目が多くお忙しいとこで大変でしょうが不可欠なものと思いますのでよろしくお願ひします。

各問いへの回答は選択肢に○をつけてください。理由やご意見などがある場合には空欄をお願いします。

返送は8月16日（日）までをお願いします。

返送は郵送、FAX、Eメールいずれでも結構です。

返送先

不戦へのネットワーク

〒 466-0064 愛知県名古屋市昭和区鶴舞三丁目8-10 労働文化センター2F

FAX 052-875-5130

Eメール husen@jca.apc.org

2009年8月2日

不戦へのネットワーク 代表 水田 洋（名古屋大学名誉教授）

〒 466-0064 愛知県名古屋市昭和区鶴舞三丁目8-10 労働文化センター2F

Tel 052-731-7517 Fax 052-875-5130

Eメール husen@jca.apc.org

<http://www.jca.apc.org/~husen/index.htm>

I 小牧基地の現状について

A) 小牧基地がC-130輸送機の海外派兵の拠点になっています。名古屋高裁はイラク派兵について違憲判決をだしました。今後はどうすべきでしょうか。

ア現状のままがいい

イ海外派兵はやめるべきだ

ウもっと積極的に海外に行くべきだ

エその他

B) 空中給油機の配備と部隊の増設、機動衛生隊の新設、C-130輸送機への空中給油機能の追加など小牧基地の機能は大幅に強化、拡大されています。人員も数百人規模で増えています。地元自治体、住民は基地機能の強化には懸念を表明しています。基地の現状をどのように認識されていますか。

ア基地機能は強化されている

イ強化にはあたらない

ウその他

II ブルーインパルス飛行について

ブルーインパルスの小牧基地航空祭での飛行について、基地機能の強化（戦闘機の）配備などにつながる、墜落などの安全面、騒音などの環境、生活への問題などで地元の意向にそっておこなわれてきませんでした。今年は飛行を強行しようとしています。春日井市の対策協議会はなんども飛行中止を申し入れています。基地は強行の姿勢を崩していません。自衛隊はブルーインパルスは安全だと説明していますが、過去3回墜落事故を起こしています。浜松では民

間人もまきこんだ墜落事故を起こしました。

ブルーインパルス飛行についての賛否をあきらかにしてください

- ア飛行に賛成
- イ飛行に反対
- ウその他

Ⅲ 空中給油機導入について

空中給油輸送機KC767が三機配備されています。今年度中に4機目が配備されます。従来専守防衛から逸脱するものとして空中給油はおこなわないとされていました。

また、KC767配備は当初予定より一年遅れました。配備後も一号機は作業ミスでの損傷などで長期間飛行ができませんでした。二号機は昨年夏、岐阜基地に緊急着陸し火災を発生させました。

A) 空中給油機の導入についての基本的な考え方を教えてください

- ア導入に賛成
- イ導入に反対
- ウその他

B) 4機目の配備についてはどうですか

- ア継続する
- イ配備をやめる
- ウその他

Ⅳ 小牧基地と県営名古屋空港との関連について

中部空港へ民間航空の大半が移転後、県営名古屋空港では自衛隊の存在寒が増しています。

KC767の配備などでの騒音問題が広がる懸念があります。

イラク派兵時には武器輸送のアントノフ機も利用しています。航空管制が自衛隊に委託されていることも含めて県営名古屋空港が「小牧基地化」しつつあるようにも思えます。

管制塔の移転問題もあります。自衛隊は管制塔を基地側に移転を予算化し、今年度中に着工予定です。空港の設置管理者である愛知県にはなにも説明がなされませんでした。

管制塔は従来基地側（米軍時代）ありましたが、国際空港としての発展のシンボルとして民間側（現在地）に移転した経緯があります。

A) 管制塔移転についての賛否

- ア賛成
- イ反対
- ウその他

B) 県営名古屋空港は、基地機能が強化されないように地元自治体、住民の意向にそって県が買収したものです。(航空対策課見解)。国、防衛省もこうした立場を尊重すべきだと思いますが、現状がそのようになっていると思いますか

- ア基地は十分に配慮している
- イ配慮しているようにはみえない
- ウその他

Ⅴ 憲法について

今回の選挙では憲法改正問題も争点になっていますがあらためて「改正」の是非についてお聞きします。

- A) 憲法の「改正」は必要ですか
ア必要
イ必要ではない
ウその他
- B) 憲法9条の「改正」のへの賛否
ア賛成
イ反対
ウその他

VI 自衛隊の海外派兵について

- A) インド洋での給油活動について
ア中止する
イ継続する
ウ一応継続するが延長しない
エその他
- B) アフガニスタンへの派兵について
ア自衛隊を送るべき
イ自衛隊は送ってはいけない
ウその他
- C) 海賊対処法について
ア廃止にする
イ継続する
ウその他

以上でアンケートは終わりです。

平和の問題は私たちの生活の基本になる問題だと思います。子供や孫といった次世代にどのような日本と世界をたくしていくのかという問題だと思います。

国会をはじめとして議論を深めていく必要があると思います。

お忙しいなかでのご協力ありがとうございました。

アンケート回答

回答数が少ないので、一覧表形式や統計処理は行わず、各設問ごとに選択した人の名前を記載します。意見や補足がある時は名前の後に記載します。意見、補足は原文のままです。名前のない設問は無回答。

(政党名、選挙区、敬称は略させていただきます。)

I 小牧基地の現状について

- A) 小牧基地がC-130輸送機の海外派兵の拠点になっています。名古屋高裁はイラク派兵について違憲判決をだしました。今後はどうすべきでしょうか。
- ア現状のままでいい
イ海外派兵はやめるべきだ
ウもっと積極的に海外に行くべきだ
- 石田よしひろ、木村えみ、さいとう愛子、せこゆき子
八田ひろ子、平山良平

エその他

伊藤忠彦 世界の中の日本の位置づけとして国際平和活動の推進していかねばならない一般法の制定を目指し、世界平和の為協力していく

B) 基地の現状をどのように認識されていますか。

ア基地機能は強化されている

伊藤忠彦 国際貢献をする為基地の強化は必要ではあるが地元住民に配慮して行く事は当然

石田よしひろ、木村えみ、さいとう愛子、せこゆき子

八田ひろ子、平山良平

イ強化にはあたらない

ウその他

II ブルーインパルス飛行について

ブルーインパルス飛行についての賛否をあきらかにしてください

ア飛行に賛成

イ飛行に反対

木村えみ、さいとう愛子、せこゆき子、八田ひろ子

平山良平

ウその他

伊藤忠彦 地元住民（国民）の理解を得られない行動は謹むべきだと思います。しかし、自衛隊の皆様も1人1人が命をかけ、日本国の防衛に当たっていることを忘れてはいけないと思います。特に北朝鮮問題が取りざたされる現在、非常時の自衛隊の依存は増していると思います

石田 よしひろ

III 空中給油機導入について

A) 空中給油機の導入についての基本的な考え方を教えてください

ア導入に賛成

イ導入に反対

石田よしひろ、木村えみ、さいとう愛子、せこゆき子

八田ひろ子、平山良平

ウその他

伊藤忠彦 国際社会における日本は世界平和を願い対話で解決できない地域への後方支援を担っていますしかし国民の理解を得ることが重要だと考えます。

B) 4機目の配備についてはどうですか

ア継続する

イ配備をやめる

石田よしひろ、木村えみ、さいとう愛子、せこゆき子

八田ひろ子、平山良平

IV 小牧基地と県営名古屋空港との関連について

A) 管制塔移転についての賛否

ア賛成

イ反対

石田よしひろ、木村えみ、さいとう愛子、せこゆき子
八田ひろ子、平山良平

ウその他

伊藤忠彦 飛行機の運航、離発着の安全確保が第一であり、それが住民の安全につながると思います。しかし、愛知県、地元住民への説明を十分にはたすべきだと思います。

B) 県営名古屋空港は、基地機能が強化されないように地元自治体、住民の意向にそって県が買収したものです。(航空対策課見解)。国、防衛省もこうした立場を尊重すべきだと思いますが、現状がそのようになっていると思いますか

ア基地は十分に配慮している

イ配慮しているようにはみえない 石田よしひろ、木村えみ、さいとう愛子、せこゆき子
八田ひろ子、平山良平

ウその他

V 憲法について

A) 憲法の「改正」は必要ですか

ア必要

イ必要ではない

石田よしひろ ただし9条以外のところで

木村えみ、さいとう愛子、せこゆき子、八田ひろ子
平山良平

ウその他

伊藤忠彦 制定後60余年が過ぎ世界や日本の状況は大きく変化してきた。改正するかしないかではなく見直しを含めた議論はしていくべきだと思います

B) 憲法9条の「改正」のへの賛否

ア賛成

イ反対

伊藤忠彦、石田よしひろ、木村えみ、さいとう愛子
せこゆき子、八田ひろ子、平山良平

ウその他

VI 自衛隊の海外派兵について

A) インド洋での給油活動について

ア中止する

石田よしひろ、木村えみ、さいとう愛子、せこゆき子

八田ひろ子、平山良平
イ 継続する 伊藤忠彦 一般法制定を目指し国際平和に貢献は行う
ウ 一応継続するが延長しない
エ その他

B) アフガニスタンへの派兵について

ア 自衛隊を送るべき 伊藤忠彦 Aと同様
イ 自衛隊は送ってはいけない 石田よしひろ、木村えみ、さいとう愛子、せこゆき子
八田ひろ子、平山良平
ウ その他

C) 海賊対処法について

ア 廃止にする 木村えみ、さいとう愛子、せこゆき子、八田ひろ子
平山良平
イ 継続する 伊藤忠彦、石田よしひろ
ウ その他

伊藤忠彦さんのコメントです

ほんとうに皆様が真剣に日本の平和、世界の平和を望んでおられる事に心より感謝申し上げます。私も同様であります。しかし現実には世界各地での紛争が絶えないのも事実です。米国の考えだけではなく国連が中心になり、各国間で紛争地域の対話を進めて行く事こそ大事な仕事だと思っています。私もいつの日か戦争がなく自衛隊や軍隊が必要なくなる時代が来るよう最大限努力をしてまいります。

伊藤忠彦